

1. 全国青年会からのお知らせ

【申込期日は今月24日（金）まで！】 専門講座（第2回）にご参加ください！

多くの参加申込をお待ちしております！

専門講座（第2回）参加申込専用サイト

<https://www.mwt-mice.com/events/keieiseinenkai200212/login>

専門講座（第2回）開催要綱・参加キャンペーン・参加宿泊のご案内

<https://bit.ly/2ti227f>

令和2年2月12日（水）～13（木）の2日間、兵庫県神戸市内にて開催する
標記研修会への申込期日は、今月24日（金）までです！

本講座では、多様な人材が働きたいと思えるような広報のあり方、とくに、
若者（学生）の目線に立った人材確保におけるPR・集客手法や採用プログラ
ムの設計、組織の中で多様性を育むために必要となる視点、ダイバーシティを
最前線に置いた人材確保・定着・育成のための実践力などを中心に学んでいき
ます。

また、本会の会員ではない方向けに、お得な「参加キャンペーン」をご用意
していますので、会員の皆さまの法人・施設の職員などにもご周知いただけま
すと幸いです。

詳細は上記リンク先をご覧ください！

2. 全国経営協からのお知らせ

**【全国経営協】締切延長 2021（令和3）年度の障害福祉サービス等報酬改定
に向けて**

回答期日は令和2年1月20日（月）までです！

次期障害福祉サービス等報酬改定に向けた意識調査（基礎調査）の実施について
<https://www.keieikyo.com/keieikyo/news/134>

全国経営協の障害福祉事業経営委員会では、2021（令和3）年度の障害福祉サービス等報酬改定を見据え、障害者支援施設を運営する社会福祉法人が自律的な法人経営を実現できるよう、「次期報酬改定に向けた意識調査（基礎調査）」を実施しています。

本調査は、本会の会員法人の皆さまが創意工夫を凝らし実践されている多種多様なサービス、取組の実態を把握するとともに、経営者の障害福祉サービス等報酬改定等に対する意識を集約することを目的に実施するものです。

本調査の結果をもとに、社会福祉法人が「地域共生社会の実現を主導する」という使命を果たすうえで必要となる障害福祉サービス等報酬のあり方について提言してまいります。

まだご回答がお済みでない法人におかれましては、ご協力賜りますようお願い申しあげます。

詳細は上記リンク先をご覧ください。

【全国経営協】 「人材確保」などの視点からブランド戦略・PR戦略を考える ～「法人ブランディング & 広報PRセミナー」参加申込受付中！～

多くの参加申込をお待ちしております！

【開催要綱】 法人ブランディング&広報PRセミナー
<https://bit.ly/385GIAN>

参加申込専用ウェブサイト
<https://www.mwt-mice.com/events/keieikyo200219>

事前アンケート
<http://www.keieikyojoho.com/survey/9>

2040年を見据えると、労働力（特に若年労働力）の絶対量が不足するなか、日本全体が人口縮減時代のパラダイムへの転換が求められています。

中長期的な人材確保の視点を含め、安定的・継続的な事業を運営するうえで必要なのは、社会福祉法人のブランド力であり、他法人とは違う付加価値を具現化した発信が、経営戦略を考えるうえでも重要です！

そこで、本会は、下記3日程・会場で、本セミナーを開催し、自法人ならではの「ブランド力」を身につける方策について考えます。

【大阪会場】 令和2年2月19日（水） 12時45分～17時30分

【東京会場】 令和2年2月21日（金） 12時45分～17時30分

【福岡会場】 令和2年2月28日（金） 12時45分～17時30分

詳細は上記リンク先をご覧ください、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

イベント「社会福祉HERO'S TOKYO 2019」開催報告（第1部・第2弾）

モデル・タレントの谷まりあさんと大学生とのトークショーの様子を報告しています！

社会福祉HERO'S TOKYO 2019 第1部・第2弾開催報告
<http://www.shafuku-heros.com/news/event2019-5/>

令和元年12月10日（火）、全国経営協は、社会福祉の現場でさまざまな挑戦をしている若手スタッフたちの熱い想いを伝えるイベント、「社会福祉HERO'S TOKYO 2019」を開催しました。

イベント第1部の後半では、「トークショー」としてアンバサダーを務めた谷まりあさんと、WEBサイト「ひとりひとりが社会福祉HERO'S」の企画として実施された「ソーシャルステイ」（社会福祉施設などを大学生が訪れ、現場の仕事を体感する企画）に参加した大学生たちが登壇し、社会福祉のおもしろさややりがいなど、現場での体験ならではの魅力について語りました。

上記リンク先では、谷まりあさんとソーシャルステイに参加した大学生のやりとりを紹介しています！ぜひご覧ください。

3. 活動報告

【和歌山県経営協・青年会】令和元年度 第三回合同研修会を開催！

令和元年度 第三回合同研修会 開催報告
<https://bit.ly/36Q8fpv>

令和元年12月10日（火）、和歌山県経営協・青年会は、標記研修会を開催しました（和歌山県社協との共催）。

本研修会は、「災害に備えて 社会福祉法人の役割を問う」と題し、全国経営協の「災害支援体制構築助成事業」として実施しました。

講師には、全国青年会の菊地 月香 副会長、全国経営協 災害支援特命チーム 専門委員の植村 芳明 氏のお二方をお招きし、BCP/BCM策定の重要性などを交えながら講義されました。

全国青年会のホームページにて、とくに、本研修会に参加された方の声を写真つきで紹介しています！上記リンク先からご覧ください。

【九州ブロック青年会】九社連社会福祉法人経営者協議会令和元年度第2回青年会を開催！

九社連社会福祉法人経営者協議会令和元年度第2回青年会 開催報告
<https://bit.ly/2QQa6FP>

令和元年12月16日（月）、九州ブロック青年会は、標記会議を開催しました。

本会議では、九州ブロック内の各県の会長から会員組織率の向上、災害支援体制構築、双方向性の向上、公益的な取組の実施等について状況報告を行いました。

また、令和元年12月より開催されている、全国経営協・各都道府県経営協主催「都道府県経営協セミナー（後期）」での全国青年会取組報告・入会PRに関する課題の検討や、各県のDWATの活動内容等について、意見交換を行いました。

全国青年会ホームページにて、本会議の報告を写真つきで紹介しています！上記リンク先からご覧ください。

4. 若気のつづり

One Team（ワンチーム）

新年あけましておめでとうございます。

関東は□、関西は○。新年を迎えると一度は聞いたことがあるフレーズではないでしょうか。

これは、お雑煮の餅の形です。また、餅のつき方や鏡餅の飾りつけも地方によって少し違うようです。

私の法人の施設では、年の瀬に正月飾りの鏡餅作りを行いイベント納めとなります。餅はネバリが大切と職員間で統一して“One Team”で汗を流し綺麗な餅になるように“練る”さらに“練る”。もち米のアミロペクチンという成分は、“練れ”ば“練る”ほど、結合します。そのため、餅が熱いうちに、とにかく“練る”。そして、“つく”。この“つく”作業はつき手と返し手の息が合うと、観衆からの合いの手が入り交じり、さらに熱気が上がり、餅つきの見せ場となります。必要以上に“つく”とネバリが落ち形成しにくくなるため良い塩梅で終わります。アミロペクチンが強固に結合された餅を臼から上げて形成した結果、ネバリのある綺麗な鏡餅が完成しました。

新年を迎え、□は関東育ちの母、○は関西育ちの妻が作ったお雑煮を前に、これも多様性かと考えさせられ、○にも□にも△にも対応できる柔軟な福祉を、よく“練る”（考える）よく“つく”（たたく）そして良い塩梅（決断）で挑戦していきたいと思いました。

高杉威一郎 総務広報委員会 委員（静岡県・峰栄会）

当メール配信につきまして、お心当たりのない場合及び変更・停止等につきましては、お手数ですが下記事務局までご一報いただきますようお願いいたします。

配信先メールアドレスご変更の際は、次の内容をご返信くださいますようお願い申し上げます。【都道府県名】【法人名】【現在の配信先メールアドレス】【今後の配信先メールアドレス】

全国社会福祉法人経営青年会 事務局

（福）全国社会福祉協議会 法人振興部内

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2

TEL. 03-3581-7819 FAX. 03-3581-7928

e-mail: zenkoku-seinen@shakyo.or.jp